

人はいつ、どこで、
どうやって眠ってきたのか？



眠れるものの文化誌



ゆりかご
(ラップランド・スウェーデン)

京都大学総合博物館
2016年4月6日(水) - 6月26日(日)

開館時間：9時30分～16時30分(入館は16時まで)
休館日＝月曜日・火曜日(平日・祝日にかかわらず) / 創立記念日(6月18日)
入館料は一般400円 / 高校生・大学生300円 / 小学生・中学生200円

※20名以上の場合は団体観覧料を適用

※障害者手帳をお持ちの方とこの付き添いの方1人、70歳以上の方、本学学生および職員、京都府下の大学生在籍の学生は無料(要証明)
主催：京都大学総合博物館、京都大学アフリカ地域研究資料センター / 共催：NPO法人睡眠文化研究会

後援：公益財団法人 京都大学教育研究振興財団 / 社会連携助成

協力：国立民族学博物館、国際日本文化研究センター、京都精華大学国際マンガ研究センター、株式会社イワタ、世界睡眠会議



人はいつ、どこで、
どうやって眠ってきたのか？

人の眠りは本能のひとつとされています。眠ることは、おながへることと同じように、人としてあたりまえの欲求にもとづく行動なのです。しかし、現代社会に生きる私たちにとって、眠りはつねに大きな関心事となってきました。眠りにさまざまな問題をかかえている人も少なくありません。

「ねむり展」は、このような課題に対して少し違った角度からアプローチします。それは、人がいつ、どこで、どうやって眠ってきたのかを文化誌の観点からふりかえり、同時に私たちの眠りの未来を考えてみようというものです。これまで人間の睡眠行動に関する研究では生物医学的な科学的知見にもとづく普遍性が強調されてきました。その一方で、世界に目をやり、時代を遡ると、人の眠りには大きな多様性がみとめられます。源氏物語の時代の私たちは、今とはずいぶん異なる眠りを体験してははずです。

このような眠りの多様性は、睡眠という人の行動が文化的な営みであるということを示しています。睡眠は文化なのです。そのことを感じていただくために「ねむり展」では睡眠の文化的多様性を日本だけでなく、アフリカ・アジア・欧米の品々で示します。

「ねむり展」のもうひとつの視点は「進化」です。ヒトとその祖先たちは、その進化史のなかで、それぞれの時間に、さまざまな場所で工夫をこらして眠ってきました。いま私たちが手にしている睡眠の多様性を、それが生まれてきた時間の流れに位置づけることによって、未来の豊かな睡眠を展望しようとするものです。

睡眠文化の多様性と進化について、睡眠文化と睡眠科学の研究者が協力し、地域研究・人類学・霊長類学のフィールドワークの成果を活用しながら、学際的かつ文理融合的視点から共同協議した成果をわかりやすく示します。

▶世界の「ねむり」を展示

- ・世界諸民族の寝具の実物ほか、睡眠文化研究成果のパネル、写真、資料を展示
- ・日本とエチオピアの児童による朝の目覚めのイメージ画の比較展示

▶いろいろな「ねむり」と「めざめ」を実際に体験!

- ・産業革命以降、特定の時刻に起きなければならないようになったヒトのために開発された「起こす装置」を体験展示

▶「人類進化ベッド」：霊長類研究から生まれた新しいベッド

- ・チンパンジーのベッドをプロトタイプとして、今回特別に制作した「究極の快適睡眠を実現する未来型ベッド」を初展示

睡眠文化シンポジウム

新しいねむりに目を覚まそう

～人類進化と眠りの多様性を求めて～

日時：2016年4月10日(日) 15:00～17:00

場所：京都大学百周年時計台記念ホール

入場：無料、申込：不要、先着500名

パネリスト：山極壽一(京都大学総長) / 石黒浩(大阪大学基礎理工学研究所教授(特別教授) / ATR石黒浩特別研究室室長(ATRフェロー)) / 座馬耕一郎(京都大学アフリカ地域研究資料センター研究員) / 重田真義(京都大学アフリカ地域研究資料センター教授・NPO法人睡眠文化研究会理事)

■ギャラリートーク：チンパンジーはベッド職人

日時：2016年4月9日(土) / 5月14日(土) 14:00～14:45

場所：京都大学総合博物館 ミューズラボ

講師：座馬耕一郎(京都大学アフリカ地域研究資料センター研究員)

参加：無料(入館料は必要)、申込不要、先着40名

■ワークショップ：チンパンジーのベッドを作ってみよう

日時：2016年4月9日(土) / 5月14日(土) 15:00～16:00

場所：京都大学総合博物館 ミュゼショップ中庭

講師：座馬耕一郎(京都大学アフリカ地域研究資料センター研究員)

★ワークショップおよび、その他の関連イベントの詳細は、睡眠文化研究会のWebサイト、またはねむり展Facebookページをご覧ください。

京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左区吉田本町

TEL: 075-753-3272, FAX: 075-753-3277, E-mail: info@ino-museum.kyoto-u.ac.jp

URL: http://www.museum.kyoto-u.ac.jp

市バス：京都駅から17・206系統 / 阪急河原町駅から3・17・31・201系統 / 地下鉄丸太線今出川駅から201・203系統 / 地下鉄東西線東山駅から31・201・206系統 いずれも「百五十四(ひゃくごじゅうよん)」バス停下車徒歩約2分
京阪電車＝「出町柳」駅下車徒歩約15分
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

